

令和2年度事業報告書(概要)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 配合飼料価格差補てん事業

1 令和2年度数量契約

畜種別	契約数量(当初)			前年度契約数(当初)		
	加入者数(件)	数量(トン)	構成比(%)	加入者数(件)	数量(トン)	構成比(%)
乳用牛	5	340	1.1	5	380	1.1
肉用牛	19	3,457	10.2	19	3,546	10.2
豚	1	100	0.3	1	100	0.3
採卵鶏	17	16,192	43.4	17	15,042	43.4
肉用鶏	15	7,124	44.0	16	15,269	44.0
その他	1	380	1.0	1	340	1.0
計	58	27,593	100.0	59	34,677	100.0

2 契約数量の変更・解約 なし

3 第3四半期に係る基金間移動 なし

4 令和2年度通常補てん積立金

単位:トン、円

期別	件数	契約数量	トン当たり単価	積立金	納入年月日	備考
第1四半期	58	6,902				
第2四半期	58	6,434				
第3四半期	58	7,345				
第4四半期	58	6,912				
計	-	27,593	-	-	-	

5 新規加入者に係る別途納付金 なし

6 令和2年度度補てん金交付業務

単位:件、トン、円/トン、円

期別	区分	対象加入者件数	対象数量	トン当り単価	交付金	交付日
31年度第4四半期	-	-	-	-	-	-
第1四半期	-	-	-	-	-	-
第2四半期	-	-	-	-	-	-
第3四半期	-	-	-	-	-	-
第4四半期	通常	56	5,034,104	3,300	16,612,543	5月11日
計						

7 配合飼料価格安定基金の運営に関する調査

配合飼料価格安定基金の適切かつ円滑な運営を図るため、飼料荷受組合、特約店等の基金業務関係について、併せて業務の指導を行う機会であるところであるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の状況から中止になった。

Ⅲ 肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る受託業務

畜産経営の安定に関する法律に基づいて、肉用牛肥育経営の安定並びに肉用牛生産基盤の拡充のため、公益社団法人畜産協会わかやまから業務の一部委託を受け、個体確認業務を実施した。

対象農家	5戸
個体登録頭数	499頭（事務委託費対象）

Ⅳ 和歌山県養蜂協会の事務

会員の連携と養蜂経営の安定を図るため、事務の委託をうけ、日蜂協からの情報の提供及び養蜂飼料や物資等の取りまとめを行った。

Ⅴ 畜産団体活動促進事業

関係機関との連携を図り、畜産及び飼料情勢に関する情報収集及び関係者・関係団体に情報提供実施し、畜産の振興に努めた。